

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	外科 バクティビックス+mFOLFOX6療法 (在宅)
疾患名	大腸癌
診療科名	外科
登録医師名	岩川 和秀

臨床区分

<input type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類

<input type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2012年8月4日
1クール期間	14日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント		
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
1	M ⁺ リNa ⁺ カ ⁺ 用100単位/mLリ ⁺ 10	1	本	静注			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CVポート	
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること	
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	パロノセトロン静注0.75mg	1	瓶																
	デキサメトゾン注射液 6.6mg	1.5	瓶																
4	生理食塩液	100	mL	点滴静注	側管	60min※	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	投与終了後1時間は、経過観察すること インラインフィルターを使用すること
	バクティビックス点滴静注	6	mg/kg																
5	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとエルブラットは同時に
	レボホリナート点滴静注用	200	mg/m ²																
6	5%糖液	250	mL	点滴静注	側管	120min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとエルブラットは同時に
	オキサリプラチン点滴静注液	85	mg/m ²																
7	フルオロウラシル点滴静注	400	mg/m ²	点滴静注	側管	全開で	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	レボホリナートとエルブラット終了後 15分以内で投与終了
	生理食塩液	50	mL																
8	フルオロウラシル点滴静注	2400	mg/m ²	持続点滴	側管	46h	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	インフューザーポンプ（46時間） 全量110mLに調製する。
	生理食塩液	50	mL																
9	M ⁺ リNa ⁺ カ ⁺ 用100単位/mLリ ⁺ 10	1	本	静注			●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	CVポート	
10																			
11																			
12																			

備考欄
 ※生理食塩液で希釈後の点滴溶液中の本剤の最終濃度は10mg/mLを超えないこと。本剤は、60分以上かけて点滴静注すること。ただし、1回投与量として1,000mgを超える場合は、日局生理食塩液で希釈し約150mLとし、90分以上かけて点滴静注すること。

減量・中止基準
 []

文献
 []

